

# 比之宮瓦版

## 11月号

平成29年11月20日  
発行所 比之宮公民館  
〒696-0711  
邑智郡美郷町宮内562-5  
電話 0855-82-3474  
Fax 0855-82-3800

### 楽市・楽座実行委員会開催

- 10月31日(火)午後7時から、ひのみや楽市・楽座「イルミネーション点灯式市」の開催について協議されました。
- 期日 12月2日(土)午後3時〜5時
- 場所 屋内ゲートボール場
- 午後2時 2時スタッフ集合・会場設営
- 午後2時30分 販売物品の搬入
- 午後3時 楽市・楽座スタート
- ジャンケン大会
- パットゴルフ大会
- もったいない市
- フォークダンス
- 昨年より1時間遅くスタートしますのでお間違いないようお越しください。
- 販売終了後、町民広場にてイルミネーション点灯式を実施します。新しくバージョンアップされますのでお楽しみに！

### 桜公園下草刈り実施

10月29日(日)午前8時から、今年2回目の草刈りが行われました。雨が降る中でしたが、18人の方が参加され、1時間余りで刈り終え、計画どおり鶏糞も施肥しました。寒い雨の中での合羽を着ての作業、たいへんご苦労様でした。

### 盆踊り・敬老会・運動会 合同反省会行われる

11月14日(火)午後7時から交流センターで行われました。  
盆踊り(座長 有井昌晃総務部部長)

- サマーフェスティバルと盆踊りを、同日にするのは大変なので、今後、盆踊りは14日に固定したほうが良い。
- 参加賞をティッシュ1箱にしては。
- 連合役員も仮装をして出てはどうか。
- 提灯の明るさはちよつと良かった。

### 敬老会(座長 浅原讓保健福祉部長)

- 同じ自治会の人と同席で食事したい。
- 余興の時間の検討が必要。
- 参画型として白寿、米寿、喜寿等の祝い(表彰)をしてはどうか。
- 昼食の時間は招待者には不要ではないか?ふれあいでは必要?要検討。
- 厨房の後片付けも、婦人会だけでなく全体でして欲しい。
- 新聞、テレビなど報道機関などと、比之宮の情報をシェアしたほうが良い。

### 運動会(座長 松島壽晴地域活性部長)

- 玉入れなど、地区ごとの対戦する競技は、事前に組み合わせをしておく。
- ドキドキゲートボール、ボール転がしはどちらか一つにする(午前中に運動会を終えるようにするため)。
- 入退場門には、プログラムの次の人もスタンバイするように放送してもらおう。
- 審判の旗をラミネートする。

### 秋祭り満載



10月21日(土)公民館前で記念撮影後、楽打ちは比敷から元気にスタート。  
22日(日)雨予報のため、会場を屋内ゲートボール場に変更。そつり飛ばしやみかんの即売、ダーツゲーム、たこ焼き、蟠龍せんべい等のお店も並び賑やかな送り祭りとなりました。

### 婦人会スポーツ交流会開催



11月3日(金)午前9時から、恒例のスポーツ交流会が行われました。好天に恵まれ、開会行事の後、ラジオ体操。4チームに分かれ、チーム賞、個人賞、ホールインワン賞、B賞を競いました。プレイしない人は風ご飯づくりをして頂き、和やかなスポーツ交流会となりました。

### あけぼの学級公開講演開催



10月24日(火)午前9時30分から公開講演が行われました。講師は邑南町原村、西福寺若院 小笠原宣隆氏。「心豊かに生きる」一人ひとりを大切に

と題して講演していただきました。

あけぼの学級代表の日高明夫さん(比敷)に、講演の感想を寄稿して頂きました。

心豊かに生きるとは、物質ではなく、感謝の気持ちを持って今を生きる事です。

昔の農作業は手作業で手間替えがありました。昔の農作業は手作業で一人一人が別作業になりましたが、本当に豊かになったのでしょうか?生活は豊かになりましたが、

お互いが敬っているのでしょうか?外食する時に、「いただきます」「ごちそうさまでした」をする人が少なくなってきました。

物が豊富にあり、感謝の気持ちが薄れているのでしょうか?死は避けられない、生きることが名残惜しい、だから今を大事に生きるのです。物事をやるたびに、今日から

するはただ今から始めるので良いのですが、明日からするは先延ばしになり結局しない悪いことです。

一人ひとりを大切にとは、みんな一緒に(目標を決めて皆で克服する)ではなく、ひとり一人の違いを認め合い称えあって生活することです。

考えさせられる講演でした。

# 地域おこし協力隊だより

比之宮地域おこし協力隊

横倉 大介

先日、妻と玉ねぎの苗植えをしました。去年は圃場作りやマルチ張りが自分の主な担当でしたが、苗植えもいざやってみると結構時間が掛かり大変な作業だなと思いました。去年はこの玉ねぎ植えが終わると今年も終わりかな。という気持ちになっていましたが、今年はまだまだやることがある。忙しいけれどそれもまた嬉しいことだと思っております。さて協力隊の活動ですが、ポポー、ホンモロコ事業共に9月後半からバタバタしていましたがようやく落ち着いてきた感じでホッとしています。地域の方々にもサポートしていただき助かりました。本当にありがとうございます。残念ながら今年のホンモロコはやはり産卵時期が遅かったのが原因だと思いますがサイズが小さく期待していた収穫量にはなりません。今思えば前半の外気温が例年より低かった事にもっともっと注意していればいろいろ策はあったと思っています。2年間担当させてもらいましたが自分自身の経験不足でした。任期も残り少ないですがまだ残っている仕事もあるので何とか終わらせたいです。

# 集落支援員だより

比之宮集落支援員

長畠 八志登

10月29日(日)午前8時から桜公園の除草刈りが予定されています。天気予報は雨。当日は予報どおしの雨。降りしきる雨の中、

中、草刈りに来る人はあるだろうか、中止の放送が流れただろうか...など思いながら車を走らせていました。前を1台の軽トラが行きます。車は草刈の参加者でした。この雨の中、中止になるだろうか、などと話していましたが、8時前になると次々と車がやってきました。皆、雨合羽を着てまさに草刈態勢でした。定刻の8時には15人の顔がありました。雨の中の作業なので、桜の木の周りだけでも刈ろうか等話していたのですが、いつもどおり草を刈り鶏糞を撒き終わっていました。終わった時には18人になっていました。

町では自治会に「地域力アップ交付金」が交付されています。比之宮の活動は初めに作業内容の説明はあるが、作業の指示をする人はなく、各自が自分のできる事をします。これが比之宮の地域力だと思います。

盆行事や敬老会、運動会やふれあい祭りなどの行事が、メディアに乗ることはありませんが、比之宮は「めだかの学校」のようだと感じます。『めだかの学校は川の中、誰が生徒か先生か、みんなで元気に遊んでる...』などと歌われています。唱歌で歌われてきましたが、歌詞をよく味わってみると味わい深いものがあります。公民館の大きな役割に、「人のためにできることをする(社会貢献)」、の仲間づくりの手伝いをしていることだと思っています。桜公園の除草刈りで、このような人々に囲まれ、「仕事裏利に尽きる」と感じた一日でした。比之宮の地域活動で感じることは、役職でもない、リーダーでもない一人ひとりが、自分の事として取り組み、その力が結集できているという事です。皆が主役の比之宮の地域活動であると思っています。

# 文芸広場

## 俳句

折りたたむ傘に残りし秋の雨

玄田 トミエ

いざさかの指の迷いや菜を間引く

大久保 朝子

新米や来年のことと思う齡

高橋 和子

身内へと新米送り安心す

田部 禮子

運動会還暦過ぎてなお励む

渡邊 光廣

石見より問ひ合わせたる伊豆の月

服部 康人

## 一川柳

骨密度減らないようにいりこ喰う

大畠 千代枝

大勝負党首一人で網を引く

大久保 朝子

一人相撲逆転優勝見事なり

福井 益代

夢もなし金もないけどひまもなし

波多野 祐康

風が来て噂話を聞いておろ

森口 時夫

★「寄付の御礼(香典返し)」  
故 浅原 君江 様の「ご家族 浅原 孝様(村之郷)」  
\*9月号に掲載すべきでしたが、お詫言いたします。

閉館のお知らせ  
期日 平成29年12月11日(月)  
生活交通運転者講習会に、参加するため閉館いたします。ご迷惑をおかけしますが、お急ぎの方は大和事務所をお願い致します。

世界人権宣言 第24条 1. すべて人は、労働時間の合理的な制限及び定期的な有給休暇を含む休息及び余暇をもつ権利を有する。

# 行事等案内板

- ニコニコ健康教室
  - 12月1日・15日(金) 午前10時
  - 12月2日(土) 午後3時
- 楽市・楽座イルミネーション点灯式市
  - 12月2日(土) 午後3時
- ほっとあっと広場(みさと館)
  - 12月10日(日) 午前10時
- 療育音楽(下し三倶楽部)
  - 12月11日(月) 午後2時~3時
- ふれあい祭りの実行委員会
  - 12月12日(火) 午後7時
- 子ども会育成会クリスマス会
  - 12月23日(土) 午前9時